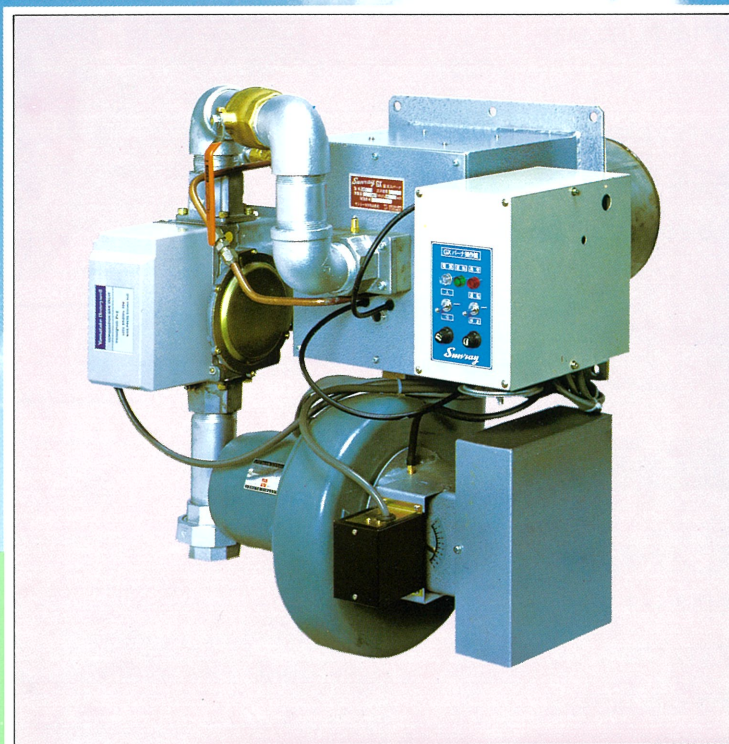


ガスバーナ

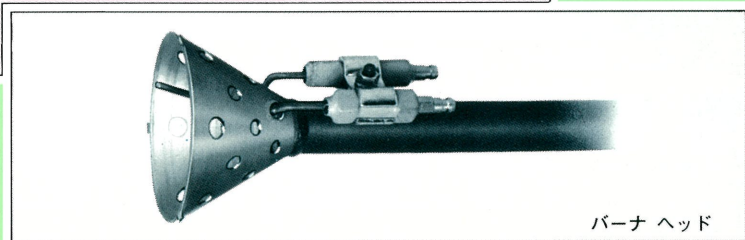
小形・高効率

GX型

サンレー省エネルギーシリーズ



GX-50
(HI-LOW-OFF型)



バーナ ヘッド

クリーンな燃焼排ガス、取扱簡便、燃焼室の小形化可能など、ガス燃料の利点が認識され、小形バーナの分野では、ガス焚きが急速に普及してきております。

GX型ガスバーナは、簡易な構造のもとで、低 O_2 燃焼、高負荷燃焼を追求した新製品で、画期的な構造をもち、ガス焚きの利点を最大限に生かすことができるバーナです。



サンレー冷熱株式会社



ISO 14001
JQA-EM3783



ISO 9001
JQA-QM4295

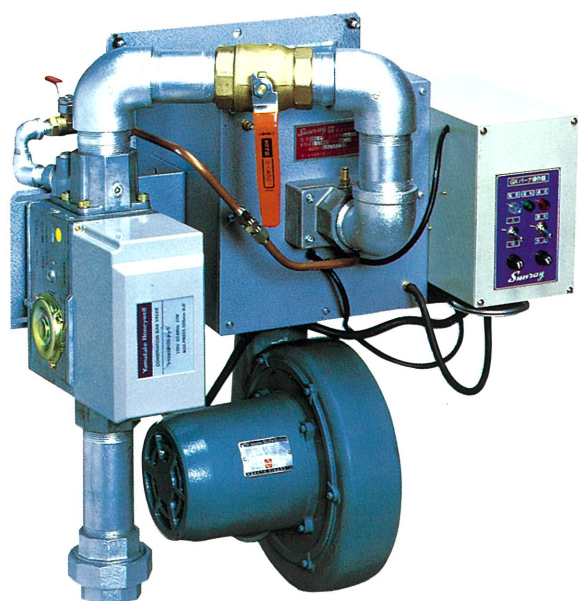
省エネルギー・省スペース・省力

サンレー

ガスバーナ

GX型小形ガスバーナは、シンプルな構造でありながら、高火炉負荷燃焼ができます。また新型複合バルブの採用により、ガス配管ユニットも著しく短縮されました。

このバーナを使用することにより、コンパクトで、省スペース、低コストの熱設備を設計することが可能になり、殻を破った斬新なガス焼きボイラ等が続々誕生しています。



GX-30 (ON-OFF型)

GX型ガスバーナ 燃焼機構

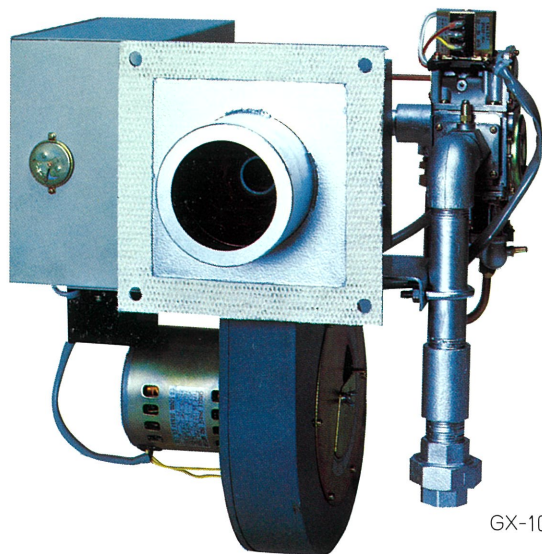
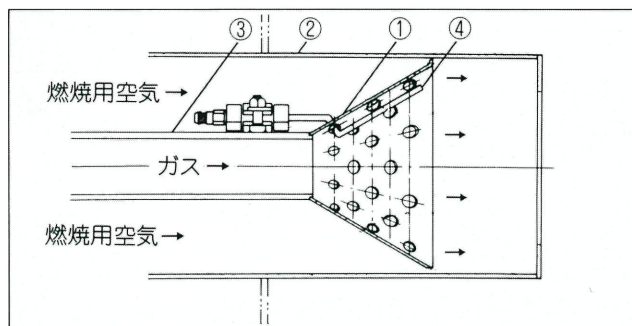
点火方式は燃焼量により、電弧による直接点火方式と、パイロットバーナ方式があります。燃料ガスは、メインガスパイプ③よりゆっくりした速度で送り出され、バーナヘッド①の前面にそって流れます。

燃焼用空気は送風機より供給され、整流されて燃焼筒②の後部より燃焼筒内に入り、バーナヘッドのパーシ穴とバーナヘッドの外周より燃料ガスに供給されます。

燃焼用空気は燃料ガスを包むように噴出しますので、ガスと空気はどのような量においても常に完全な可燃性混合気を作ることができ、短時間に完全燃焼します。

また、燃焼の安定をはかるため、保炎面積の広いバーナヘッドをガス噴出口の近くに設けてあります。

燃焼の監視はフレイムロッド④により行いますが、パイロット炎も主炎も確実に検知できるように工夫してあります。



GX-10 (ON-OFF型)

GX型ガスバーナ 特 長

1 省エネルギーバーナ

低 O₂ 燃焼、低差圧燃焼、高効率ファン使用で、燃料費、動力費を節約。

2 高 負 荷 燃 焼

小さな燃焼室で完全燃焼させることができ、設備本体の小形化(省スペース設計)が可能。

3 ユニバーサルバーナ

製造ガス、天然ガス、LPG、その他あらゆる可燃ガスの燃焼が可能。

4 燃 焼 調 整 簡 単

差圧流量調整方式で、流量計、O₂計がなくても流量調整、空燃調整が容易。

5 安 全 重 視 設 計

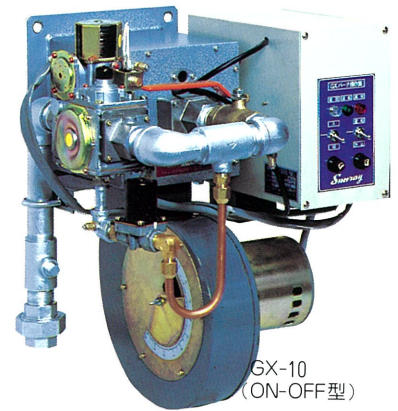
大形ガスバーナ並みの安全監視機器を標準装備し、用途に応じて各種インタロックの組み込み可能。

6 取 扱 容 易

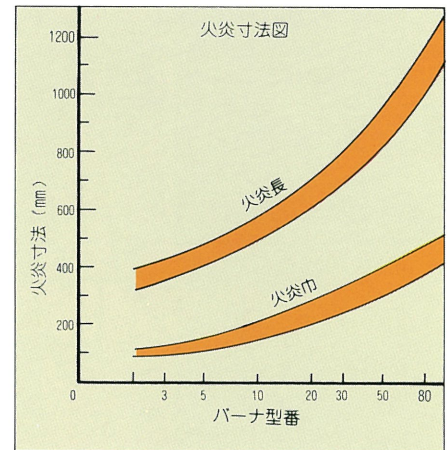
完全自動方式であり、シンプルな燃焼機構で、トラブルの心配がなく、保守管理も簡単。

7 低 価 格

革新的な燃焼機構の開発、製作方法の徹底的な追求、新機器の採用等で低価格を実現。



GX-10 (ON-OFF型)



GX型ガスバーナ 仕 様

仕様		型番	GX-3	GX-5	GX-10	GX-20	GX-30	GX-50	GX-80	
制御方式	標準		ON-OFF			ON-OFF Hi-Low-OFF		Hi-Low-OFF	比例	
	特殊		Hi-Low-OFF		Hi-Low-OFF 比例	比例			Hi-Low-OFF	
出力 kW (調整可能範囲) (10 ⁴ kcal/h)			17~35 [1.5~3.0]	29~58 [2.5~5.0]	58~116 [5.0~10]	*1 116~232(10~20) 58~232(5.0~20)	*1 74~349(15~30) 87~349(7.5~30)	145~581 [12.5~50]	151~930 [13~80]	
絞り比			—			1:2		1:6		
点火方式			直接点火方式			パイロット点火方式				
供給圧力 kPa (mmAq)	6B, 6C		0.98 [100]							
	13A		1.96 [200]							
	LPG		2.75 [280]							
火炎検知方式			フレイム ロッド							フレイム アイ フレイム ロッド
電源 [V]			単相・100			三相・200				
消費電力(最大) [VA]			280	370	550	1200	1450	1800	2200	
燃焼室寸法(最小) (径×長) [mm]			170×450	180×550	230×700	300×800	380×900	420×1200	500×1300	
炉内圧力 kPa(mmAq)			*2 0~0.1 [0~10](A仕様)							
重量 [kg]			11	12	18	*1 25 27	*1 45 47	51	95	

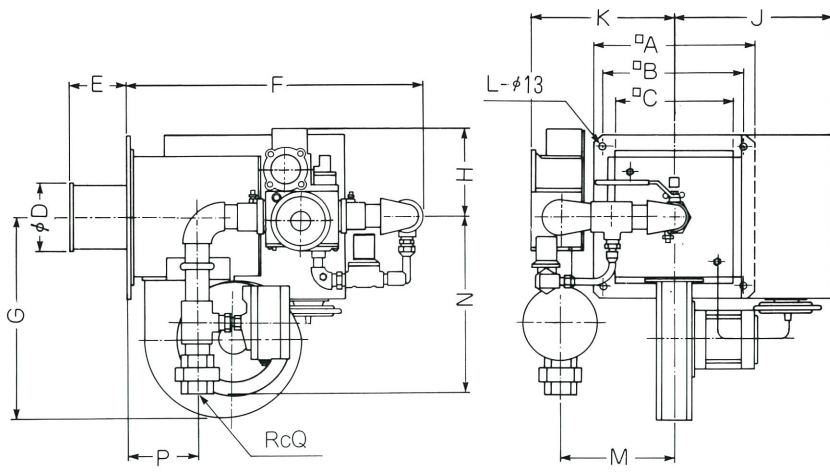
許容周囲温度：-10~+40℃

制御方式：特殊の場合の仕様は、別途御照会下さい。

*1 上段 ON-OFF
下段 Hi-Low-OFF

*2 条件により、使用可能な炉内圧力の範囲は変わります。
また、炉内圧力が高い時は、B仕様送風機があります。

GX型ガスバーナ 寸法図



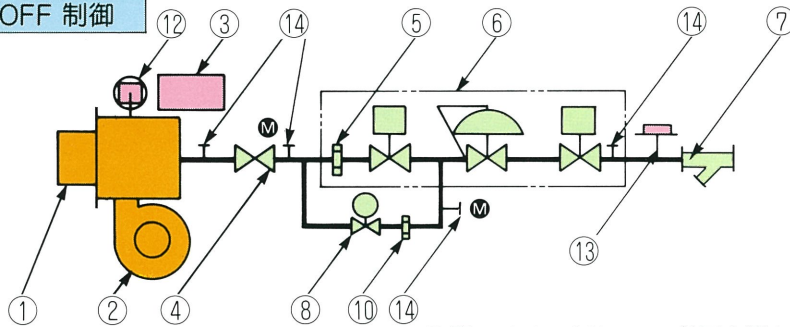
13A仕様
機器配置A仕様
送風機A仕様

GX-3~GX-30はON-OFFの寸法
GX-50はHi-Low-OFFの寸法

記号	GX-3	GX-5	GX-10	GX-20	GX-30	GX-50	GX-80
A	230	230	230	260	360	360	440
B	200	200	200	230	330	330	400
C	170	170	170	200	280	280	360
D	92	92	118	145	220	220	272
E	80	80	80	100	120	120	120
F	390	390	420	420	430	481	660
G	260	285	365	425	465	490	571
H	125	125	125	160	220	230	—
J	225	225	225	240	280	280	380
K	190	190	215	325	430	440	—
L	4	4	4	4	8	8	8
M	145	145	162	196	320	345	—
N	300	300	300	250	425	425	—
P	100	100	100	100	240	295	—
Q	3/4	3/4	1	1	1 1/2	2	2

GX型ガスバーナ 配管系統図

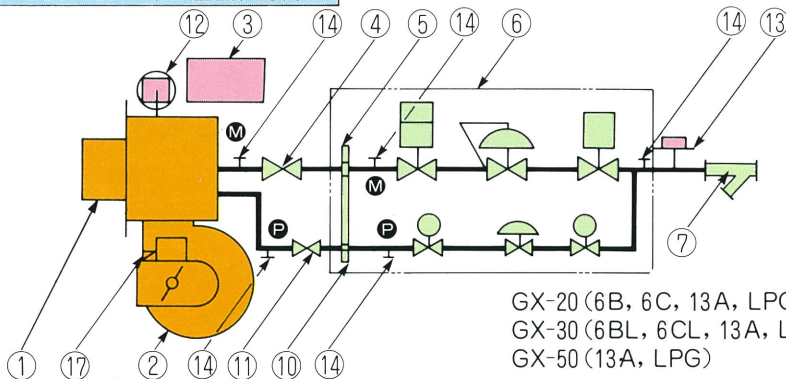
ON-OFF 制御



GX-3 (6B, 6C, 13A, LPG)
GX-5 (6B, 6C, 13A, LPG)
GX-10 (13A, LPG)

●M間でメインオリフィス差圧を測定。

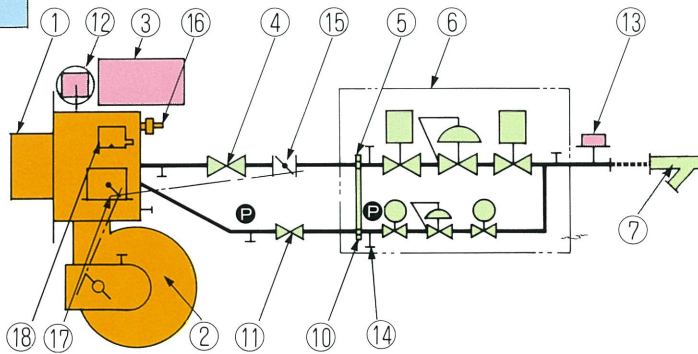
Hi-Low-OFF(三位置)制御



GX-20 (6B, 6C, 13A, LPG)
GX-30 (6BL, 6CL, 13A, LPG)
GX-50 (13A, LPG)

●M間、●P間で各々メイン及びパイロットオリフィス差圧を測定。

比例制御



GX-80(13A, LPG)

●P間でパイロットオリフィス差圧を測定。

品番	品名
1	バーナ
2	送風機
3	制御盤
4	バーナ止弁
5	メインオリフィス
6	コンビネーションガスバルブ
7	ガストレーナ
8	パイロット電磁弁
10	パイロットオリフィス
11	パイロット止弁
12	風圧スイッチ
13	ガス圧下限スイッチ
14	圧力測定座
15	ガス調量弁
16	フレームアイ
17	ダンパモータ
18	イグナイタ



サンレー冷熱株式会社

本社・工場 ☎573-1132 大阪府枚方市招提田近3丁目25番地
TEL 072(856)0012(熱(事))直通 FAX 072(856)3220
東京支店 ☎111-0043 東京都台東区駒形1丁目3番14号(駒形TCビル5階)
TEL 03(3843)9701(代表) FAX 03(3843)9706

URL <http://www.sunray-r.co.jp>

’04.5.1000 (N)